

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。取扱説明書、本体ラベル、表示等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、弊社所定の方法で交換いたします。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション・転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番		MM-BTMSP3MC	
シリアルナンバー			
お客様	お名前	〒	
	ご住所	TEL	
販売店	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間		1年間	
お買い上げ年月日		年 月 日	

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!
■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
■ソフトダウンロード ■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

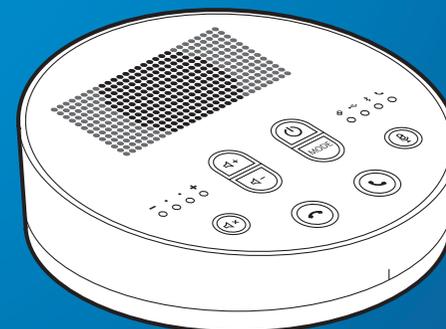
ver.1.0

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区権岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中区則武1-16-18 CUBE MEIKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪府淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百住ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078
CB/BC/TTD&C



MM-BTMSP3MC

Bluetooth会議スピーカーフォン (スピーカーフォンのみ) 取扱説明書



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

- 1 安全にお使いいただくためのご注意
- 2 制限事項
- はじめに
- 3 最初にご確認ください
- 4 対応機種
- 仕様
- 5 各部の名称
- 充電方法
- 電源のON・OFF
- 接続図
- ・送信機を使用する場合
- ・送信機を使用しない場合
- 6 接続方法
- ・送信機とのペアリング方法
- ・送信機とのペアリング解除方法
- 7 ・スマートフォンとのBluetoothペアリング方法
- 9 ・パソコンとのBluetoothペアリング方法
- 11 ・パソコンとのUSB接続方法
- 12 スピーカーフォンの増設方法
- パソコンの設定
- ・Windowsの場合
- ・Mac OSの場合
- 13 操作方法
- 14 ・各種操作方法・LED点灯一覧

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

■ 警告

人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

<内部を開けないでください>

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

●内部に燃えやすいものや、金属片などが入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続ケーブルを傷つけないでください>

●ケーブルを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。

<本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください>

<ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください>

<小さいお子様には使用させないでください>

■ 注意

人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

●ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。

●はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。

●ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。

●使用中に本製品を移動させないでください。

●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。

●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。

●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。

●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。

●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。

●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に 대응するため、常に電力を消費しています。

■ Bluetoothについて

●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。

●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止してください。

■ 良好な通信を行うために

●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。

●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス、キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が届かなくなることがあります。

●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。

●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

制限事項

- 対応機種、対応接続機器・環境の場合であっても接続環境・機器の組み合わせ・相性問題により動作しないことがあります。
- 全ての機器・製品に対応することを保証するものではありません。

はじめに

この度は、Bluetooth会議スピーカーフォン(スピーカーフォンのみ)「MM-BTMSP3MC」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

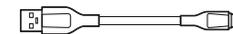
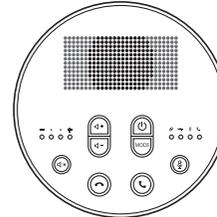
お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
※欠品や破損があった場合は、品番(MM-BTMSP3MC)と下記の番号(①~③)と名称(USBケーブルなど)をお知らせください。

セット内容

①スピーカーフォン ……1台

②USBケーブル ……1本

③取扱説明書・保証書(本書) ……1部



001 | 対応機種

Bluetooth接続時

- Bluetooth 5.0以下のBluetoothデバイス(スマートフォン・iPad・iPhone・パソコンなど)
※mac OSとのBluetooth接続は対応しません。

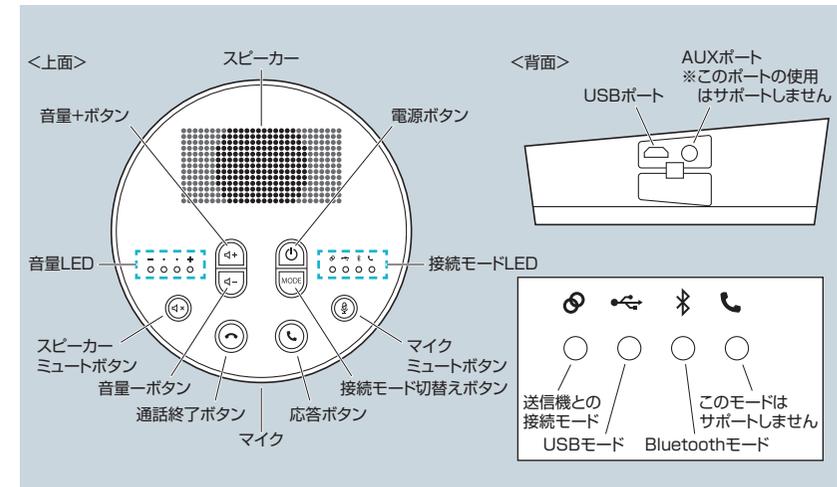
USB接続時

- 対応機種：Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ
※標準でUSBポート(Aコネクタ)を持つ機種。
- 対応OS：Windows 10・8.1・8
mac OS 11、macOS 10.12～10.15 Mac OS X 10.6～10.11

002 | 仕様

対応機種	Bluetooth 5.0以下のBluetoothデバイスに対応 Bluetooth内蔵スマートフォン、iPad/iPhone、パソコンなど
適合規格	Bluetooth 5.0(Class2)
周波数範囲	2.402～2.480GHz
通信距離	約10m(理論値)
伝送方式	GFSK
対応コーデック	SBC
対応プロファイル	HSP、HFP、A2DP、AVRCP
電源	リチウムポリマーバッテリー
充電ポート	microUSB
接続方式	Bluetooth、USB
充電時間	約7時間
連続再生時間	最大約18時間
連続通話時間	最大約18時間
連続待受時間	最大約300時間
再生周波数帯域	114～12,000Hz
マイク指向性	全(無)指向性
マイク感度	-37±3dB
マルチポイント	非対応
SCMS-T	非対応
サイズ・重量	約W125xD125xH37mm・約420g

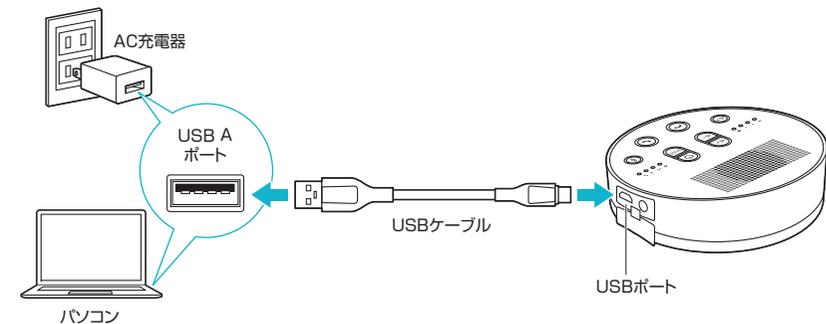
003 | 各部の名称



004 | 充電方法

- はじめてご使用になるときは、スピーカーフォンの電源LEDが白色に点灯します。消灯するまで充電してください。
- 必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

- ①付属のUSBケーブルでスピーカーフォンをパソコンまたはAC充電器に接続します。充電中は電源ボタンが白色に点灯します。
- ②電源ボタンが消灯したら充電完了です。



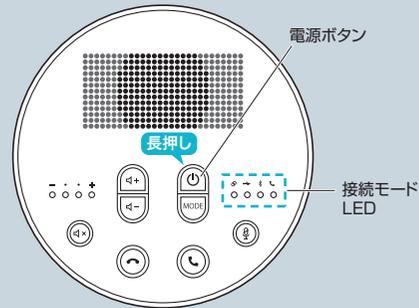
005 | 電源のON・OFF

■電源をONにする

電源がOFFの状態ですべての電源ボタンを約3秒間長押しします。接続モードLEDが点滅します。

■電源をOFFにする

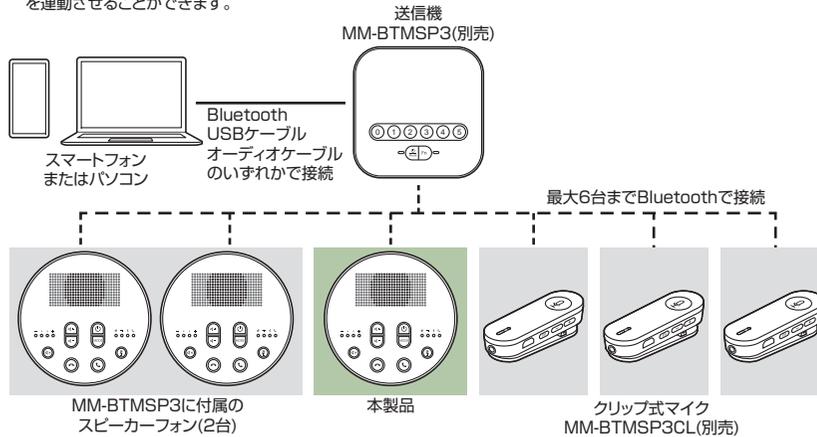
電源がONの状態ですべての電源ボタンを約3秒間長押しします。接続モードLEDが消灯します。



006 | 接続図

送信機を使用する場合

※本製品は別売の送信機(MM-BTMSP3)、クリップ式マイク(MM-BTMSP3CL)と組み合わせることで、最大6台の機器を運動させることができます。



送信機を使用しない場合



※USBケーブルで接続する場合は、スマートフォンまたはパソコン1台に対して本製品1台を接続できます。

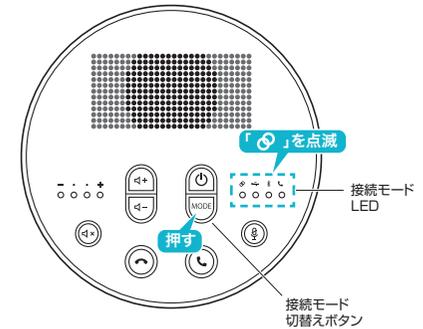
007 | 接続方法

送信機とのペアリング方法

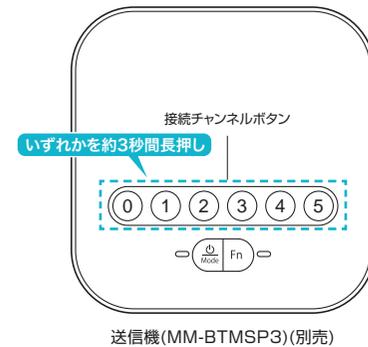
本製品は送信機(MM-BTMSP3)(別売)とペアリングして使用することができます。

- 1 スピーカーフォンの電源をONにします。
- 2 スピーカーフォンの接続モード切替えボタンを押し、「0」のLEDを点滅させます。

送信機(MM-BTMSP3)(別売)の接続チャンネルボタンが点滅から点灯に変わり、マイクミュートボタンと応答ボタンが点灯すれば接続完了です。



- 3 送信機(MM-BTMSP3)(別売)の電源をONにします。
- 4 接続するチャンネルを設定します。接続チャンネルボタンの「0」~「5」のいずれかを約3秒間長押しし、数字を早い点滅にします。※長押ししすぎると早い点滅になりません。



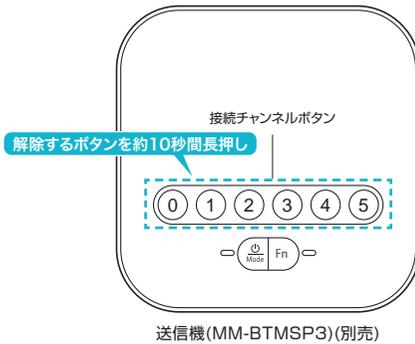
! 電波などの環境によっては、接続が失敗する場合があります。うまく接続できない場合は再度1番の手順からやり直してください。

送信機とのペアリング解除方法

送信機(MM-STMSP3)(別売)とのペアリングを解除する場合は接続している送信機の接続チャンネルボタンを約10秒間長押しします。

接続チャンネルボタンが3回点滅したらペアリング解除完了です。

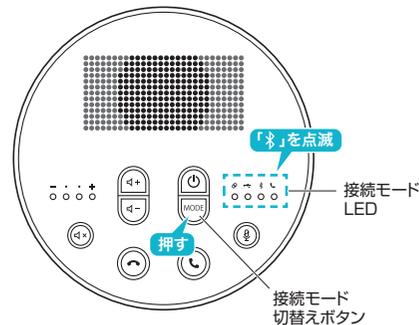
※ペアリングが解除されるとスピーカーフォンの接続モードLEDは「」の点滅に変わります。



スマートフォンとのBluetoothペアリング方法

送信機を使用せずに直接スマートフォンと接続する場合のペアリング方法です。送信機を使用する場合はP6.送信機とのペアリング方法を参照してください。

- 1 スピーカーフォンの電源がONの状態ですべての接続モード切替えボタンを押し、「」のLEDを点滅させます。



- 2 送信機とスマートフォンを接続します。
※パスキーを要求された場合は下記を入力してください。

デバイス名	MM-BTMSP3MC_xxH
パスキー	0000(ゼロ四つ)

iOSの場合

※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。
※デバイス名のxxには数字が入ります。

- (1) [設定] → [Bluetooth] を選択します。



- (2) [Bluetooth] をONにし、「MM-BTMSP3MC_xxH」を選択します。



Androidの場合

※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。
※デバイス名のxxには数字が入ります。

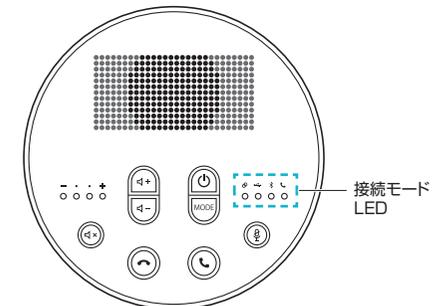
- (1) [設定] → [機器接続] → [新しい機器とペア設定する] を選択します。



- (2) 「MM-BTMSP3MC_xxH」を選択します。



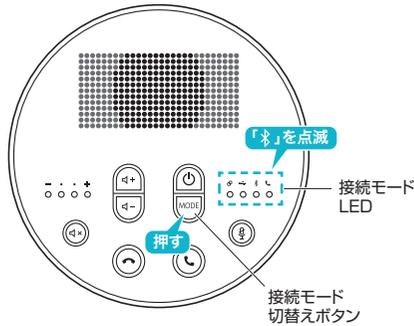
- 3 接続モードLEDの「」が白色の点灯になり、本製品とスマートフォンとの接続が完了します。



パソコンとのBluetoothペアリング方法

送信機を使用せずに直接パソコンと接続する場合のペアリング方法です。
送信機を使用する場合はP6.送信機とのペアリング方法を参照してください。

- 1 スピーカーフォンの電源がONの状態
接続モード切替えボタンを押し、
「」のLEDを点滅させます。



- 2 送信機とパソコンを接続します。
※パスキーを要求された場合は下記を入力
してください。

デバイス名	MM-BTMSP3MC_xxH
パスキー	0000(ゼロ4つ)

- (5)[MM-BTMSP3MC_xxH]を選択します。



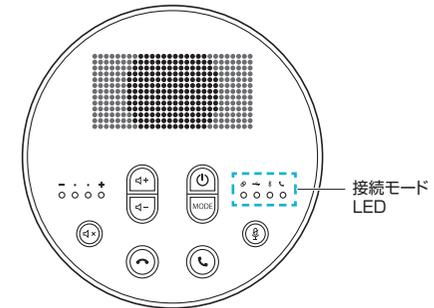
- (6)接続が完了すると下図の画面になります。



Mac OSの場合

※Bluetooth接続は非対応です。USBケーブルで接続してください。
P11.パソコンとのUSB接続方法を参照してください。

- 3 接続モードLEDの「」が白色の点灯になり、
本製品とパソコンとの接続が完了します。



Windows10・8.1・8の場合 ※操作画面は参考です。ご使用のバージョンにより画面は異なります。

※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているパソコンなどでの例です。
外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

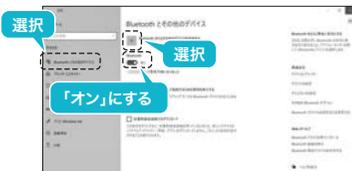
- (1)パソコン画面の左下のWindowsキーを
押して、「」を選択します。



- (2)「デバイス」を選択します。



- (3)「Bluetoothとその他のデバイス」
を選択しBluetoothを「オン」にして、
「+」を選択します。



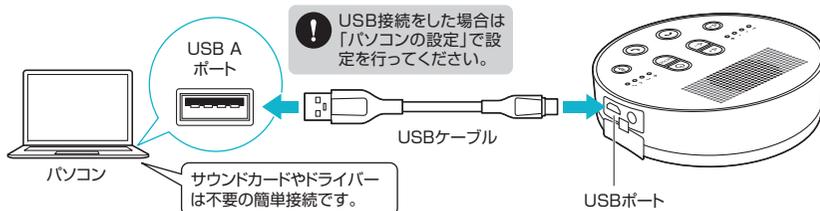
- (4)「Bluetooth」を選択します。



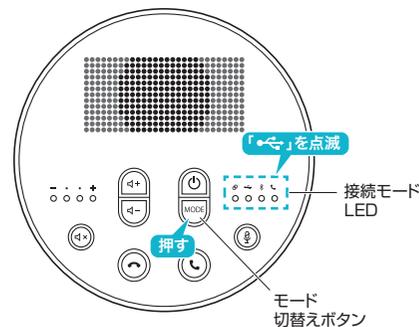
007 | 接続方法

パソコンとのUSB接続方法

- 1 パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
- 2 スピーカーフォンの電源をONにします。
- 3 スピーカーフォンとパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。



- 4 モード切替えボタンを押し、接続モードLEDの「」を白色に点滅させます。その後、点灯が変わると接続完了です。



008 | スピーカーフォンの増設方法

送信機には最大6台のスピーカーフォン(MM-BTMSP3MC)、クリップ式マイク(MM-BTMSP3CL)を接続できます。(別売)

スピーカーフォン(MM-BTMSP3MC)の増設…P6.送信機とのペアリング方法を繰り返し、追加で接続します。

クリップ式マイク(MM-BTMSP3CL)の増設…クリップ式マイクの取扱説明書にしたがって接続します。

! MM-BTMSP3MCとMM-BTMSP3CLの混在使用も可能です。

009 | パソコンの設定

USB接続をした際は下記の通りパソコンの設定を行ってください。

- アプリケーションを起動中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再起動してください。
- 使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Windowsの場合

※操作画面は参考です。ご使用のバージョンにより画面は異なります。

- 1 カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または、「スタート」をクリックし、表示されたアプリの一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。



- 2 「サウンド」をクリックします。
- 3 [再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「MM-BTMSP3MC」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。

※選択したサウンドデバイスにが付きます。※既にがついている場合もあります。※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルが0になってないかも確認してください。

- 4 「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

Mac OSの場合

※操作画面は参考です。ご使用のバージョンにより画面は異なります。

- 1 アップルメニューから[システム環境設定]をクリックします。



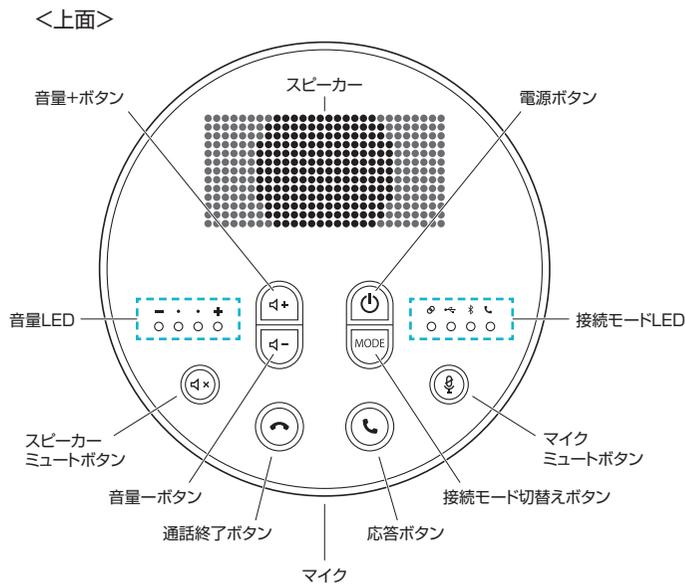
- 2 「サウンド」をクリックします。



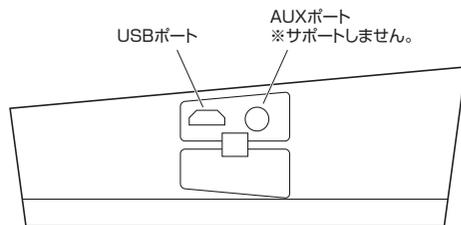
- 3 [出力]と[入力]のリストの中から、それぞれ「MM-BTMSP3MC」を選択します。※この時、それぞれの音量調整と「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。



- 4 左上のをクリックし、サウンドのプロパティを終了します。



<背面>



各種操作方法・LED点灯一覧

基本操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電源ON	電源OFFの状態ですべて電源ボタンを約3秒間長押し	接続モードLEDのいずれかが白色点灯→点滅
電源OFF	電源ONの状態ですべて電源ボタンを約3秒間長押し	全てのLEDが消灯
ペアリングモード	接続モード切替えボタンを押して接続モードLEDを「♪」Bluetoothモードまたは「📶」送信機リンクモードに合わせると自動的にペアリングモードに移行 Bluetoothモード:約30秒間のペアリングモード 送信機リンクモード:約5秒間のペアリングモード ※時間切れの場合、未接続状態に移行	Bluetoothペアリングモード: 接続モードLEDの「♪」が白色点滅 送信機リンクモード: 接続モードLEDの「📶」が白色点滅
ペアリング成功(スマートフォン/パソコン)		接続モードLEDの「♪」が白色点灯
ペアリング成功(MM-BTMSPP3の送信機)		接続モードLEDの「📶」が白色点灯
機器未接続		接続モードLEDのいずれかが1.5秒に1回点滅
機器接続中(スマートフォン/パソコン)		接続モードLEDの「♪」が白色点滅
機器接続中(MM-BTMSPP3の送信機)		接続モードLEDの「📶」が白色点滅
リダイヤル	応答ボタンを1回押す	接続モードLEDの「♪」「📶」と音量が白色点灯 マイクミュートボタンが緑色点灯
充電中		電源ボタンが白色点灯 ※1
充電完了		電源ボタンが消灯
電池残量低下		電源ボタンが赤色点滅
Siri/Googleアシスタント起動	サポートしません	
初期化	サポートしません	
スピーカーミュート	通話中/音楽再生中にスピーカーミュートボタンを1回押す	スピーカーミュートボタンが赤色点灯
マイクミュート	通話中にマイクミュートボタンを1回押す もう一度押すとミュート解除	マイクミュートボタンが赤色点灯

※1 充電しなから使用可能です。

通話時

動作・状態	操作方法	LED表示
電話に出る	応答ボタンを1回押す	応答ボタンが白色点灯、 マイクミュートボタンが緑色点灯
電話を切る	通話終了ボタンを1回押す	マイクミュートボタンが消灯、音量LEDが消灯
着信拒否	着信中、通話終了ボタンを1回押す	

音楽再生時

動作・状態	操作方法	LED表示
音楽再生/一時停止	接続機器で行う	
曲送り	音量+を長押し	
曲戻し	音量-を長押し	
音量調節	音量+ボタンを押す	

送信機リンクモード時の一斉操作

動作・状態	操作方法	LED表示
送信機リンク中のスピーカーフォン・マイクの一斉スピーカーミュート	スピーカーミュートボタンを約3秒間長押し	
送信機リンク中のスピーカーフォン・マイクの一斉マイクミュート	マイクミュートボタンを約3秒間長押し	
送信機リンク中のスピーカーフォン・マイクの一斉音量+	音量+ボタンを約3秒間長押し	
送信機リンク中のスピーカーフォン・マイクの一斉音量-	音量-ボタンを約3秒間長押し	